

(第1回変更) 契約変更の内容

| | |
|----------|--|
| 契約変更年月日 | 平成 30年 3月 12日 |
| 契約業者名 | 阪神高速技研(株) |
| 契約業者の住所 | 大阪府大阪市西区阿波座1-3-15 |
| 業務の名称 | 画像処理による車両軌跡生成及び渋滞発生要因分析業務(平成29年度) |
| 業務場所 | 阪神高速道路株式会社が指定する場所 |
| 業務種別 | (その他) |
| 業務概要 | 4-1 走行軌跡データの生成及び検証の準備 (変更) 4-4 走行軌跡データの利活用検討 (追加) |
| 業務期間(自) | 平成 29年 5月 19日 |
| 業務期間(至) | 平成 30年 3月 23日 |
| 契約金額 | 42,174,000 円 |
| 変更金額 | 14,742,000 円 増 |
| 変更後の契約金額 | 56,916,000 円 |
| 変更理由 | 別紙のとおり |

金額は、税込みである。

変更契約理由書

画像処理による車両軌跡生成及び渋滞発生要因分析業務 (平成29年度) (第1回変更)

4-1 走行軌跡データの生成及び検証の準備 [変更]

13号東大阪線上り(阿波座～法円坂)において走行映像を追加で撮影することになったことから、同区間での画角調整や映像確認、車両検知器のパルスデータの取得・整備を追加する。

4-4 走行軌跡データの利活用検討 [追加]

走行軌跡データの多面的な利活用を通じて道路交通マネジメントのさらなる向上を図っていくために、有効な利活用の検討が必要となったことから、同データの活用性や映像データの取り扱いを整理するとともに、有効な利活用手法に関する検討を追加する。